令和６年度 第２回秦野市教科用図書採択検討委員会 会議録（要点筆記）

令和６年７月１日（月）

９：００～１５：５５

秦野市役所教育庁舎３階大会議室

事務局　　はじめに事務局よりあいさつを申し上げます。

事務局　　おはようございます。本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。

令和７年度中学校で使用する教科用図書の審議などについて、どうぞよろしくお願いします。

本市で採択している教科書については、採択方針に基づいて、公明・適正を期し採択すること、学習指導要領に基づいた調査研究となることが前提となります。また、それ以外に特に重要視しているのは学校、児童・生徒、地域等の特性を考慮することと考えており、長年本市では調査委員となる現場の先生方の意見についても重視しております。本日は全１６種目、１日がかりで調査員の先生方からの報告を受け、その上で採択検討委員会の皆様が１種目１種目審議されるとうかがっております。

秦野市の子どもたちが、日々学ぶ姿を思い浮かべていただきながら、どうぞ様々なお立場からご意見をいただければと思っております。また、審議いただきました内容、ご意見については、まとめさせていただき、次のステップであります教育委員会会議にしっかりつなげていくというように考えております。本日はどうぞよろしくお願いします。

事務局　　それではただいまより、令和６年度第２回秦野市教科用図書採択検討委員会を開催します。採択検討委員長よりごあいさつをお願いします。

委員長　　おはようございます。第１回目の採択検討委員会から１か月が経ち、本日が第２回目となります。

本日の会議は、小学校、中学校、全ての種目の教科用図書を検討していただくことになります。本市の小中学校の児童生徒のために、多くの意見を出していただき、協議していきたいと思います。ご協力をよろしくお願いします。小学校につきましては、前回（第１回採択検討委員会）でも確認がされましたが、本来は１種目ごとに、その種目で出されているすべての教科書の内容を調査したものを報告し、質疑の後に協議をお願いするところですが、今年度は令和５年度の採択の際に出された教科書の内容と変更はありませ

ん。さらにその内容については令和５年度の教育委員会会議で慎重な検討を経た上で採択されていることを踏まえ、現在使用されているものの継続か、もしくは新たに採択が必要であるかを視点としておもちいただきながら、種目をまとめて協議していただくことを考えています。

また、中学校教科用図書につきましては、第１回で報告いたしましたように３市２町合同で調査員会を組織しました。本日、秦野の調査員に来ていただいておりますので、調査研究の結果の報告を聞き、その後質疑、協議を行っていきたいと考えております。ご協力をよろしくお願い申し上げます。

それでは本日の流れについて、事務局より説明願います。

事務局　　ただいま１０名の委員の皆様のご出席をいただいております。秦野市教科用図書採択検討委員会設置要綱第５条第２項の規定により過半数のご出席をいただいておりますので、会議は成立していることをご報告します。また、本日も秦野市 PTA 連絡協議会のご推薦を受けた保護者代表の方にもご出席をいただいております。どうぞよろしくお願いします。

次に資料の確認をさせていただきます。事前に資料を送付させていただきました。今年度、中地区３市２町の調査員が共同調査いたしました「中学校用教科用図書採択　調査研究の結果」と令和５年度作成の「小学校用教科用図書採択　調査研究の結果」でございます。

前者は、今年度に中教育事務所管内の３市２町の中で調査員を集め、神奈川県の資料も参考にしながら作成をしたものです。本日は、こちらを基に調査員が報告することになりますのでよろしくお願いいたします。あわせて、後者は、令和５年度に小学校の教科用図書採択を行った際の調査研究資料となります。

なお、神奈川県が行いました「中学校　教科用図書調査研究の結果」については、神奈川県のホームページで公開されており、本日ご出席の皆様には事前に情報提供させていただいております。

事務局　　前回、第１回検討委員会では、

・秦野市教科用図書採択検討委員会設置要綱
・教科書の定義について
・神奈川県「令和７年度義務教育諸学校使用教科用図書採択方針」
・秦野市の教科用図書採択方針及び、秦野採択地区 令和７年度使用教科用図書採択の流れ等について

確認させていただきました。今回の委員会も、前回と同様に非公開で行われますが、採択までの透明な手続きも求められていますので、情報公開の請求があった場合は応じることについては前回もご説明しましたとおり、今回

も同様でございます。

今後の教育委員会会議で、第１回、第２回採択検討委員会、教科用図書採択に係る教育委員会会議の議事録が承認されたところで、公開対象になります。その際には皆様のお名前や採択検討委員会の審議内容の要旨の会議録等の公開もありえますので、ご了承ください。したがって本日も事務局で記録を取ります。

事務局　本日の進行です。まず、中学校１６種目の審議となります。各調査員が今年度新たに検定を通りました各者について、お手元の平塚地区、秦野地区、伊勢原地区、大磯地区、二宮地区の共同調査研究の結果を報告します。その後、報告についての質疑の時間をとり、終了した時点で、調査員は退室します。ただし、再質問の希望があれば再入室をしてもらうことも可能です。その後で、採択検討委員の皆様で教科書についての審議をお願いいたします。

次に、小学校教科用図書につきまして、令和５年度の結果をもとに、ご意見をいただきたいと思います。

前回も申しましたが、教科書の採択は教育委員会会議で行いますので、この採択検討委員会では１つに絞るということではなく、あくまでも審議内容を報告するという役割になりますので、審議内容につきましては、報告書にまとめて、教育委員会に提出します。そのために、いろいろなご意見を幅広く出していただくことが大切だと思いますので、よろしくお願いいたします。

委員長　ありがとうございました。事務局からの説明で何か質疑等はありますか。

委員　なし

委員長　それではこれから国語についての検討に入ります。

【国語】　調査員の入室・報告

委員長　それでは、ただ今の報告について、質疑をお願いします。

委員　三省堂の「小さな図書館」のページに小さなデジタル図書館のデジタルコードが記載されていて、そこからデジタルコンテンツが閲覧できると説明がありましたが、他者にも読書に関するデジタルコンテンツはありますか。

調査員　他者も読書について取り上げているデジタルコンテンツがあります。本の簡単な紹介や作者の説明などが掲載されていました。三省堂は、長い文章

の読み物が掲載されているのが特徴だと思います。

調査員退室 以後、審議

委員　　東京書籍は、各単元のてびきのページに「言葉の力」が掲載されていて、一体感があるなと感じました。

委員　　三省堂は、図書館のページに本の紹介があって、実際に文を読むことができるのが特徴ですね。

委員　　教育出版は教材の前後に導入とまとめの説明があるのは使いやすい一面もありますが、使う側としては、やりにくさにつながらないでしょうか。経験年数が浅い先生にとっては、パッケージされたものを活用して授業を組み立てると思うのですが、それ以外の先生はどうなのかと思いました。

委員　　光村図書は、読み物の充実を特徴として挙げていて、秦野市は読書活動に力を入れているので、魅力的に感じました。

委員　　教科書が子どもたちの言語活用能力を育成するためのツールになるということを考えると教科書を使いながら活動することが大切になると思います。そういう視点で考えると、光村図書の巻末に「語彙ブック」が掲載されているのが魅力と感じました。各者巻末に資料はあると思いますが。

委員　　東京書籍は言葉の項目を重視しているということで、「広がる言葉」などで語彙力が高まるように設定されているなと感じました。光村図書は、読書の充実ということで幅広い読み物が掲載されているので子どもたちの興味・関心を惹くことができるのではないかという感想をもちました。

委員　　教育出版は、教材の前後に導入とまとめの説明があるのは、学習に入る前にポイントなどを確認することができるのは特徴だと思いました。

委員長　　それでは、国語の審議は以上でよろしいでしょうか。

委員　　はい。

【書写】　調査員の入室・報告

委員長　それでは、ただ今の報告について、質疑をお願いします。

委員長　書写の教科書と国語の教科書の関連性についてどう思いますか。

委員　国語と書写の発行者が同じでなくてもいいと思います。各者、国語との関連を意識して作られています。そして、書写の教科書で扱われている「竹取物語」や「枕草子」、「走れメロス」などはどの国語の教科書でも教材として扱われているので、国語と書写で発行者が違っていても、子どもたちは違和感なく学習できると思います。

調査員　教科書の厚さが４者で違いますね。三省堂は一番薄くて、光村図書は取り外せるので厚くなっています。教科書の厚さについて、現場の先生は何かこだわりはありますか。

委員　三省堂は、すっきりしているのでとても見やすく感じます。どの者も二次元コードで動画等が観られるようにしていて内容が充実しているので、教科書を厚くする代わりを担っているのだと思います。教科書が厚いと、教科書が丸まってしまい、書きにくくなることもあると思いますが、別冊で取り外せることで薄い面に平らな状態で書きやすくなると思います。それ以外では、教科書の厚さについて気にすることはないと思います。

調査員退室 以後、審議

委員　職場体験後のお礼状を書く時に、生徒がどれを見本に書くといいかを以前探したことがありました。東京書籍の「生活に広げよう」のところで、具体的に学校現場での場面設定が掲載されていて、とても役に立つなという印象をもちました。

委員　学校現場ではデジタル化が進んで、書くことが以前よりも減ったように感じます。そんな中で、教育出版は、書く速さを意識して書くという項目があったり、バランスよく整った字形で書けるように教材の文字やお手本の解説欄に中心線が示されていたりと速く美しく書くための工夫がある印象を受けました。

委員　三省堂の「やってみよう」では、太いフェルトペンの活用の仕方が掲載さ

れていて、身近な生活に役立つと思いました。

委員　　光村図書は、入学願書の書き方が掲載されていますが、中学校では、その指導をされますか。

委員　　今までは行っていましたが、昨年度からインターネット出願になってしまいました。しかし、光村図書は、手書きで「自分らしい文字」でというところがすごく素敵だなと思います。子どもたちの文字を見てみると、人柄やその日の気分が表れていて、文字から子どもたちを見取ることができます。著名人の文字が掲載されていると、書くことに自信をもって、自分らしく書いていいのだということにつながるかなと思い、印象に残りました。

委員　　書写というとどうしても書くという技能に目を奪われがちですが、三省堂はどちらの書体を選択するとよいかを考え選択することが掲載されていて、光村図書の教科書冒頭には、生徒が考えて話し合う活動が掲載されています。子どもたちが考えて学んでいくという場面が設定されていてよいなと思いました。

委員　　先程、教科書の厚さが話題に出ましたが、毛筆の学習を行うと机の上が教科書や道具でいっぱいになってしまうので、教科書の大きさがすっきりしていて、薄いのはいいのかなと思いました。

委員　　私も教科書の判の大きさが気になりました。東京書籍と三省堂、光村図書は、同じ大きさで、教育出版が少し大きくなっていました。そのあたりの違いがどうかなと感じました。

委員　　教科書の大きさについて、わずかな違いではありますが、開いてみると倍の大きさになるので、教科書の大きさについてもポイントの 1 つになるかなと思います。

委員長　　それでは、書写の審議は以上でよろしいでしょうか。

委員　　はい。

【社会（地理・地図）】　　調査員の入室・報告

委員長　　それでは、ただ今の地理と地図の報告について、質疑をお願いします。

委員　　教育出版の教科書本文の下に地理の他ページや他分野の関連が示されているのはよいことだと思っていますが、他分野とはどういう分野ですか。

調査員　　公民分野と歴史分野のことです。

委員　　地理的な見方・考え方が全者丁寧に書かれていると思うのですが、その内容について、帝国出版は、地理的な見方・考え方の視点が示されていました。実際に教科書を調査されていて、各者の違いや特徴はありますか。

調査員　　どの者も学習指導要領に示されている内容となっていますので、そんなに大きな違いはないかと感じています。

委員　　地理はデータとか統計が大事だと思いますが、資料の扱いとして、使い勝手のよさや、データの新しさなどについての気付きはありましたか。

調査員　　調査した中では、どの者も新しい写真やデータを掲載していましたので、そこまでの違いについてはなかったように感じました。

委員長　　続いて、地図の報告について、質疑をお願いします。

委員長　　修学旅行の時には、地図帳の地図を使って、京都や奈良について調べたりするのですか。

調査員　　京都の学習をする際には、地図帳の地図のようなものを用意し、社会科というよりも、総合的な学習の時間などで活用していました。各教科の先生方の扱いにもよると思います。

委員長　　地図帳がなくても、別のところから手に入れることはできますか。

調査員　　はい。

委員　　５００万分の１と６００万分の１では違いは感じないものですか。

調査員　　実際のところ、どちらの者も主要な都市が中心となった地図となっていますので、あまり感覚としては、どちらが見やすい、見にくいというのはないかと感じました。

調査員退室 以後、審議

委員長　　それでは、まず地理についてはいかがでしょうか。

委員　　各者、地図に関連ページの詳細が載っていましたが、教育出版は他分野や地理の他ページとの関連が示されていてとてもよいと思いました。

委員　　報告書の社会的事象について生徒が多面的・多角的に考察、構想し、表現するための工夫や配慮がなされているかという項目について、話し合い活動を取り入れている者が多いように感じました。東京書籍は「もっと知りたい！」「もっと解説」で１つのルールが継続して行われていくとで、３０年・４０年後に社会がどのように変わっていくかが記載されていてよいなと思いました。

委員　　自主的な学習に活用できるように二次元コードがすべての者に掲載されているという中で、帝国書院は、ワークシート等にもアクセスできるようになっているので、先生方の教材を準備する時間が削減できて、職員にとっての使いやすさにつながるのではないかと感じました。

委員　　日本文教出版は、地域の在り方を考えるとか地域を学ぶ、持続可能な地域を目指してという言葉が掲載されていて、秦野市で取り組んでいる「秦野こども未来づくり会議」につながっていくと思うので魅力を感じました。

委員　　社会の学習として、単に知識を暗記するのではなく、地理的な見方・考え方を働かせながら社会的事象を理解していくことが重要だと思います。各者、地理的な見方・考え方についての内容の違いはないとのことでしたが、どこにどのくらいの量で掲載されているかに教科書会社の個性が出ていると思います。例えば、教育出版や日本文教出版でいうと、学習単元の冒頭に繰り返し出てくるところに意味があるのではないでしょうか。

委員　　どの者も内容構成がよくできていて、単元ごと、節ごと、全体を通して、知るところから、お互いに議論をして学習のまとめをして、さらに探究心をもたせるような内容構成がすべての者でこのような道筋の中で編集されて

いるなという感想をもちました。昔は、単元の終わりが学習のまとめという形が多かったが、最近の教科書は探究課題や新たな疑問への呼び水となるような終わり方、自分の考えをまとめてさらに視野を広げていくような内容構成となっていて工夫されているなと感じました。

委員長　　それでは、地理の審議は以上でよろしいでしょうか。

委員　　はい。

委員長　　続いて、地図についてはいかがでしょうか。

委員　　帝国書院は、小学校との関連や他分野との関連をたくさん示しているのは、学習をしていく上で大切かなと思いました。

委員　　帝国書院の州の全体図には同緯度・同縮尺の日本が示されているので、子どもたちがイメージしやすいなと印象に残りました。東京書籍に記載されている資料を修学旅行で活用できるようになっているのは、社会科以外でも使用できるのでよいなと思いました。しかし、市内では京都・奈良以外へ修学旅行に行く学校もあるので、市内すべての中学校にはあてはまらないなと感じました。

委員　　これだけで授業をするのではないということで考えると、やはりどの学年でもわかりやすいことやシンプルさ、使いやすいツールであることを重要視したいと感じました。

委員　　調査報告の中で、６００万分の１と５００万分の１でもそんなに変わりはないとありましたが、私も地図の見やすさにそんなに差はないと思います。ただ、地図以外の他の資料については、帝国書院の方が見やすいなという印象を受けました。

委員　　地図帳に出典年代が記載されている資料があると思いますが、それが古いままなのか、最新の資料となっているかを確認するとよいと思います。中には、年代が記載されておらず、不明なのもありますが。

調査員の再入室・報告

委員長　　地図帳の出典年代が最新の資料となっているかを教えてください。

調査員　　調査した中の分かっている範囲では、各者資料は新しいものに差し変わっているように感じました。

委員長　　膨大な資料の数なので、1 つひとつに対して資料が最新版かどうかを網羅するのは難しいと思いますが、調査員の中では資料が古いという話題は出なかったということですね。

調査員　　はい。

委員長　　それでは、地図の審議は以上でよろしいでしょうか。

委員　　はい。

【歴史】　　調査員の入室・報告

委員長　　それでは、ただ今の報告について、質疑をお願いします。

委員　　ビジュアル資料が多い者や文章量が多い者などがある中で、どちらの資料が多い方が使いやすいと感じますか。

調査員　　個人的には、子どもたちのことを考えると、ビジュアル資料だと思います。文献による資料は読み解くのに時間がかかる場合があるので、見て確認ができる方が勉強しやすいと思います。最終的なまとめとして文献資料を活用するのはよいと思います。

委員　　神奈川県や秦野を扱った資料や、神奈川や秦野にゆかりのある記述がある発行者はありますか。

調査員　　調査した中では、神奈川県や秦野に特化した内容はなかったと思います。

委員　　神奈川県独自の内容ではなく、関連する内容についての記載はありますか。

調査員　　はい。ございます。鎌倉時代については、鎌倉市についての内容が記載されています。

調査員退室 以後、審議

委員長　　それでは、歴史について協議していきたいと思いますが、いかがでしょうか。

委員　　先程、質問に出ました秦野にゆかりのある人物として、育鵬社には二宮尊徳が掲載されていました。子どもたちから関心をもってもらえればと思います。

委員　　教育出版は、ビジュアル資料が多く、二宮尊徳についても掲載されているのでよいなと思いました。

委員　　どこの出版社も資料が豊富だとは思いますが、授業時間数の中で学びきれるのかと感じました。中学校の歴史学習は日本が中心となっていますが、世界とのつながり、関係性の中で日本の歴史をどのように学んでいくかという視点も大事だと思います。山川出版は、各章の扉に、世界と日本の出来事を上下に分けた帯年表が写真と共に記されていました。光村図書の巻頭には、世界の歴史の事象を通観することができるよう、各時代の世界の状況が記事とイラストで掲載されていました。これらのような内容構成は歴史を学んでいく上で大切な視点だと感じました。

委員　　令和書籍の教科書はとても細かく書かれていて教科書の大きさも小さいのですが、重いのとビジュアル的に白黒なので、子どもたちにとっては親しみにくいように感じました。

委員　　単なる知識の習得ではなく、子どもたちが考えを深めていく探究的な活動や学習過程そのものが大切だと考えています。その視点で考えると、東京書籍は、クラゲチャート等、様々な方法でまとめられるようになっていました。つまり、子どもたちが考えを深めるためのツールや過程の部分に触れられているのがとてもよいなと感じました。

委員　　今話題に挙がった考えを深めていくことで考えると、帝国書院の「アクティブ歴史」では、学び合いを実践することが設定されていて、仲間と一緒に考える場面を授業の中で設けることができてよいなと思いました。

委員長　　学び舎の教科書は大きくて、学習のまとめがワークシートのようになっていて工夫されているなと思いました。ただ、少し教科書が大きすぎるなと

感じました。

委員　　日本文教出版について私が関心をもったのは、歴史から未来を構想するため歴史との対話を未来へ生かすことが設定されていることです。歴史から学ぶことはたくさんあります。過去のことばかりを学習するのではなく、過去のふりかえりの中で未来をどのように作っていくのか、今自分たちがどのような心構えをもって社会に参画していくのか、そして新しい時代をこれから自分たちが創っていこうとする意識づけを行っていく授業も大切だなと感じました。

委員　　自由社については、章ごとに時代の特徴を考えるページがあり、ミニ辞典の作成や一言作文など、自分で考えて子どもたちが挑戦する場面が設定されているのが、個人の考えをまとめることや表現することにもつながるので興味をもちました。

委員　　授業時数と教科書の分量のバランスについて、教師側が行いやすい配分になっているのでしょうか。また、教科書会社によって、各時代に割くページ数に違いはあるのでしょうか。

調査員の再入室・報告

委員長　　９者でページ数が違うのかと思いますが、各時代にページ数を割くバランスが発行者によって違うのでしょうか。また、ページ数が多いのと少ないのとではどちらの方が使いやすいのでしょうか。

調査員　　だいたい、どの教科書会社もページ数は２５０～２７０ページで大きくは変わらないのですが、扱っている事象以外の内容が掲載されているとページ数が増えてしまいます。ただ、それを活用するかどうかは教師側の裁量だと思います。令和書籍はページ数が多いですが、他の者では、活用しないページがあっても歴史の学習は３年間を通じて行うものなので調整はできると感じます。逆に色々な資料を掲載してもらった方が取捨選択できるのでよいと思います。個人的には、帝国書院は文量が多いですが、資料が多く載っていて取捨選択できるので使いやすいなという印象があります。今回、色々な教科書を見ていて、教科書会社ごとの特徴があり、どの教科書でもどのように活用していけばよいかが想像しやすくなっていました。

委員長　　それでは、歴史の審議は以上でよろしいでしょうか。

委員　　はい。

【公民】　　調査員の入室・報告

委員長　　それでは、ただ今の報告を受けて、質問等はいかがでしょうか。

委員　　公民は、子どもたちが何を学ぶのか、なぜ学ぶのかを始めに考えていくと思います。教科書には「学習のはじめに」や「公民的分野の学習の全体像」「なぜ公民を学ぶのか」などのコンテンツがあると思いますが、先生方は活用していますか。

調査員　　教科書の冒頭部分や単元の導入部分は、子どもたちの興味を惹く内容となっていますので、よく活用しています。

委員　　現在、東京書籍の教科書を使っていますが、実際に使っていてどのように感じますか。

調査員　　子どもたちは、問題なく使っていて、資料をよく活用している印象を受けています。調査をしていて、他の教科書会社も同じことが言えるのではないかなと思います。

調査員退室 以後、審議

委員長　　それでは、公民についていかがでしょうか。

委員　　東京書籍は章の導入として、小学校の学習のふりかえりが掲載されていて、小学校からのつながりを大切にしている印象をもちました。

委員　　公民の分野でビジュアル資料は難しいとは思いますが、帝国書院と日本文教出版は、イラストや漫画のページが多く掲載されていて、視覚情報が多いのがいいなと思いました。

委員長　　公民はどの者も教科書の大きさが同じですね。

委員　　自由社は、公民の学習の中に世界の様子を入れている印象があります。調

査書にもあります「もっと知りたい」の記述が多く、子どもたちの興味関心を広げるような形になっていると思います。

委員　　公民を学ぶ視点の１つとして、政治・経済・社会の仕組について理解した上で、自分たちの生活をふりかえることはとても大切だと思います。日本文教出版の法教育や主権者教育、消費者教育や金融リテラシー教育などが教材として掲載されていて、とても分かりやすく、自分たちの身近な生活と結び付けてよりよい社会を築いていく、よりよく生きていく学習として、役立っていくのではないかなと思いました。この分野について、どの教科書会社も掲載はされていますが、教科書会社によって扱い方の軽重がありますので、そういう視点で教科書を見ていくのも大切だと思います。

委員　　教育出版は、持続可能な社会に向けて特設ページが設定されていて、SDGs はこれからの世界に必要なことなのでよいことだと思いました。

委員長　　育鵬社については、公民・地理・歴史の関連を意識できるようになっていて、１つの分野だけではなく、色々なことを関連付けて考えていく力は子どもたちにとってこれから必要な力なので特色あるものだと考えています。

委員長　　それでは、公民の審議は以上でよろしいでしょうか。

委員　　はい。

【数学】　　調査員の入室・報告

委員長　　それでは、ただ今の報告について、質疑をお願いします。

委員　　大日本図書の補充問題や総合問題の量が多いことについて、多くてよいのか、大変なのかはどちらだと考えていますか。

調査員　　個人的には、単元ごとに記載されている問題量は適切だと思います。数学が得意な子は巻末の問題に取り組み、苦手な子は基礎・基本の定着として、単元ごとに記載されている問題に取組めばよいと思います。

委員　　付録の扱いについてですが、実際に付録は活用していますか。

調査員　　個人的には活用しています。理由としては、子どもたちの興味・関心を惹くことができるので、学習の導入で活用しています。付録には、子どもたちの身近な生活につながるようなものもあるので活用することが多いです。

委員長　　小学校とのつながりで、小学校の問題や学習内容が教科書に載っている発行者が多いと感じましたが、全部の者に載っていますか。

調査員　　すべての者の詳細については確認してないですが、小学校のふりかえりが記載されている教科書会社が多いように感じました。

委員　　東京書籍はストーリー性がある題材で学ぶ意欲を高めたり、大日本図書では社会にリンクした内容となっていたりと導入において、これから学ぶ数式や計算方法が大事だという内容になっています。啓林館は学んだことの理解を確認する内容になっていて、他者の導入とは違うものでしょうか。

調査員　　違う形のものだと思います。

委員　　報告書に大日本図書と学校図書には二次元コードの記載はありませんでしたが、この２者についても二次元コードの教科書への記載はあるのでしょうか。

調査員　　二次元コードについて、全者掲載はあります。

調査員退室 以後、審議

委員長　　それでは、委員の皆様のご意見をお願いします。

委員　　他者は補充問題を二次元コードに入れていますが、大日本図書は巻末に問題を多く記載していてそれはどうなのかなと思っていました。しかし、教科書のページ数を見ますと、１番少なくなっていてうまく紙面のボリュームをおさえ、アナログでも行えるようにできている印象をもちました。

委員長　　コンパクトにまとまっているということですね。

委員　　東京書籍、大日本図書、教育出版は、数学で学んだことが社会の生活の中でどのように生かされているか、どのような人が使っているかなどの最初

動機付けがしっかりしている感じを受けました。他者では、それぞれの単元のはじめに新しく学ぶ計算式について理解が必要なことについて記載されていました。

委員長　　生活に結び付けた動機づけができているのが、東京書籍、大日本図書、教育出版ですね。

委員　　啓林館のステップ方式について、数学は子どもの得意不得意が分かれやすい中で、数学が得意な子には学習を深める例が示されていて発展的に学習できることと、数学が不得意な子には巻末の学びをふりかえろうで領域別に問題が掲載されていて復習をしやすくなっていて、どちらにも配慮がされている印象をもちました。

委員　　東京書籍と大日本図書は、教科書にマークや色分けがされているので、生徒にとって使いやすいのではないかと思います。日本文教出版は、巻末に対話シートがあり、ノートに貼りやすいと報告書にありましたが、ノートを活用するためのシートがあるのはよいなと思いました。

委員　　数検出版には、先生と生徒の会話が掲載されていて、子どもたちがそれを見た時に、何か困ったことがあったら先生に聞いていいんだなという安心感を教科書の中から感じ取ることができるのではないかと感じました。

委員　　学校図書は、できるようになったこと、さらに学んでみたいことなどの自己評価欄が設定されていてよいなと思いました。また、協働的な学習や話し合いにおいて、趣意書にも記載がありましたが、生徒と生徒をつないでいくような学びができるように工夫されているのもよいなと思いました。

委員　　小学校の算数、中学校の数学は子どもの学力差が顕著に出やすい印象を受けています。その中で、個別最適な学びと協働的な学びを両立させていくことが大きな課題だと思います。その視点で見た時に、学校図書は話し合いをベースに主体的に課題を設定し、話し合いを進めていくような工夫がされていました。東京書籍や日本文教出版には、対話シートがあり魅力を感じました。

委員長　　それでは、数学の審議は以上でよろしいでしょうか。

委員　　はい。

【理科】　　調査員の入室・報告

委員長　　それでは、ただ今の報告について、質疑をお願いします。

委員　　大日本図書だけ判が小さいとのことですが、内容面やページ数について他者との違いはあるのかということと、報告書に大日本図書だけ SDG s についての記述がないのはどうしてですか。

調査員　　教科書の大きさについてですが、大日本図書以外の発行者はノートと同じ大きさのＢ５よりも少し大きくなっているので、持ち運びをする時には少しかさばる印象があります。ただ、教科書に写真とかデジタルデータがたくさん掲載されているので、大きい紙面だと写真を大きく、二次元コードをたくさん載せることができるので大きい教科書にも意味があると思います。重さを比べると、大日本図書は大きさが小さいですが、ページ数が多いので持ってみると小さいから軽いとはあまり感じませんでした。教科書を持ち運ぶことを考えると、大きさよりも重さの方が重要なので、各者重さについて差はあまりないと思います。それと、大日本図書は令和２年度の検定教科書を調査しているので、ＳＤＧｓの記述がないのだと思います。

委員　　理科というと実験というイメージがありますが、なかなかすべての実験を行うことができない時に二次元コードを活用することはあるのでしょうか。

調査員　　二次元コードは読み取るとすぐに動画が流れるので手軽だと思います。実験そのものを省略するというよりも、実験の手順や使い方の事前説明をする時に実際に理科室に行って道具を見せながら説明をする時間を省くことができますし、家庭でも事前に見ることができるので便利だと思います。

委員長　　大日本図書には二次元コードがないのですか。

調査員　　ありますが、他の者よりも量は少ないです。

調査員退室 以後、審議

委員長　　それでは、理科について委員の意見を伺いたいと思います。

委員　　理科というと実験だと思いますが、日常とつながっているということを切り取ってみると、大日本図書の日常生活と学習内容がつながり、広げられるよう「くらしの中の理科」「SciencePress」「Professional」で関連する科学の話題が掲載されていていいなと思いました。教育出版は、高度なことではなく、子どもたちが手に取って実験できる内容がたくさん載っているのがいいなと思いました。

委員　　教科書の大きさについてですが、基本的には子どもたちは教科書を見て活動をすることを考えるとＢ５判よりも少し大きいＡＢ判の方が子どもたちは見やすいのかなと思いました。

委員　　教育出版は、探究のすすめ方についてのページが折り込み式になっているので、子どもたちが教科書を使う時に学習がスムーズにいく工夫がいいなという印象をもちました。

委員長　　どの出版社も探究のページや扉、自然の探究、探究の進め方などが巻頭や単元のはじめについていますが、啓林館は探究のワークシートがついているので、先生たちの準備する手間が省け、役に立つのではないかと感じました。それと啓林館は、小学校との学習内容のつながりが記載されているので、子どもたちは小学校と中学校の学びがつながりやすいのかなと思いました。

学校図書は、写真のアップが多くて綺麗なイメージがあります。学習の区切りごとに課題、まとめ、そこから考えられることなどの見方や考え方が示されているのは分かりやすいなと感じました。

東京書籍は、学習を始める前に自分の考えをもてるように工夫されている教科書だと思いました。学習内容が整理されていて、たしかめ問題、活用問題まで用意されているので、この１冊ですべてがまとまるようになっているように感じました。

委員　　学校図書は、二次元コードで読み取るとすべてルビつきで６か国語表記となっているので、工夫としてよいなと思いました。

委員長　　理科の審議は以上でよろしいでしょうか。

委員　　はい。

【音楽（一般）】　　調査員の入室・報告

委員長　　それでは、ただ今の報告について、質疑をお願いします。

委員　　経験年数が浅い先生が増えてきていますが、そういう先生方の視点で教科書を見るとどのように思いますか。

調査員　　秦野市の中学校音楽科の教員は５０代がいなくて、４０代が１人、それ以外のほとんどが２０代という状況です。教えることに精一杯となっている先生が多いと思います。先生それぞれ得意な分野と不得意な分野がある中で、今年、秦野市では和楽器の講習として琴の体験をみんなで行うことになっています。３年に１回は必然的に和楽器を教えることになるので、琴を弾く経験が浅い先生方の希望で決まりました。ここで、どちらの教科書も大差はないのですが、教育芸術社は、情報量が増え、説明のページが増えました。教えることに慣れている教員は、そこの中から選び取ることができますが、経験年数が浅い先生方は、簡潔にポイントが示された教育出版の方が引き続きいいのかなと思います。どちらを選んでも一長一短あると感じています。

委員　　私が育った時と比べると、音楽の授業で歌を歌うことよりも、他の文化的背景や色々なバックグラウンドとかを学ぶことが多くなった感じがするのですが、そういう中での表現とか情報量とかを考えると、教科書に載っている方がいいのか、それとも歌の練習が多い方がいいのでしょうか。どちらから学んだ方がいいのでしょうか。

調査員　　学校行事でどの学校も合唱コンクールがあるので、合唱には取り組むことになります。ただ、鑑賞曲は教科書に詳しく載っている方が教員としては助かると思います。

委員長　　教育出版はコンピューターで表現しようという単元が入っていましたが、そのような活動を中学校で行いますか。

調査員　　基本的に教材を強制的に行うことはないので、教員が選んだ教材を音楽科は教える形になります。音楽は週に１回の授業となるので、教科書の内容を全部網羅するのは難しいため、教員の裁量となります。

委員長　　それでは、続けて音楽の器楽についての質疑に移りたいと思います。
器楽についてのご質問はございますか。

委員　　器楽の教科書では、色々な楽器が紹介されているのですが、先ほど話題に挙がりました琴とリコーダー以外に子どもたちが演奏する楽器は何があるのでしょうか。

調査員　　本町中学校はコロナ禍でウクレレを購入し演奏しています。南が丘中学校では、ギターを演奏していました。どちらの教科書会社にも掲載されている楽器がなくてもできるボディーパーカッションも活用しています。

委員　　学校によって、ある楽器とない楽器があるのですね。

調査員　　そうですね。

委員　　取り扱う楽器の種分けが動きで分けているところと、西洋和楽器で分けている違いが２者であると思いますが、子どもたちの視点で楽器の種類分けをみたときに、より分かりやすさや入りやすさについて教える先生の立場で感じることがありましたら教えてください。

調査員　　子どもたちはどれが和楽器かなどを分かっているのでそこにそんな差異はないと思います。

委員　　発行者が２者しかない中、音楽は一般と器楽があり、両方揃っている方がいいのか、そうでなくてもよいのか。

調査員　　以前、揃ってない年もありましたので、それは大丈夫だと思います。

委員　　音楽の器楽にしても、一般にしても、音楽担当の先生が教える立場として何の楽器を扱わせたいのか、何を歌わせたいのか、何を鑑賞させたいのかがあると思いますが、教科書会社によって、扱う内容や教材に違いがあるのでしょうか、それともそこまで遜色ないのでしょうか。

調査員　　鑑賞教材については、教科書会社によって選曲が違いますが、どちらにもよさがあると思います。器楽の教科書に関しては、教育芸術社では、「笑点のテーマ」等子どもたちに親しみやすい曲が入っていると感じました。

調査員退室 以後、審議

委員長　　では、委員の皆様からご意見をいただきたいと思います。まずは、音楽の一般の方でいかがでしょうか。

委員　　教育出版は、著作権や SDGs のことに触れているのはとても大切なことだと思います。音楽の一般と器楽の教科書会社が別々でもよいという報告を聞き、裏を返せば一緒の方がいいのではないかと感じました。

委員　　先程話題にも挙がりましたが、音楽の教員の年齢構成を考えて教科書を選定する必要があるなと思いました。

委員　　教育出版の各領域分野の学習の進め方が掲載されているところや見開きの学習マップで段階的に学びを進めていくというところが、教科書を使いながら、音楽を学ぶことについて見やすくなっていて印象に残りました。

委員長　　教育芸術社は、上白石萌音さんや野口聡一さんが写真で出ていて、生徒の関心を惹いて、音楽に結び付ける工夫があるなと思いました。

委員長　　それでは、音楽の一般の方はよろしいでしょうか。

委員　　はい。

委員長　　それでは、音楽の器楽の方に移ります。
　器楽について、いかがでしょうか。

委員長　　先ほど話題に挙がったように、「笑点のテーマ」など子どもたちの身近な曲を器楽の題材として入れている教育芸術社は工夫しているなと思います。

委員　　教育出版は、取り扱う楽器の種類分けで楽器をどのような動作で演奏するかで分かれているのが、支援級在籍の子どもも自分がどのように演奏すればいいのかが分かりやすくなっているように感じました。

委員　　私も、西洋楽器と和楽器で分けるよりも、演奏の仕方で分けている方が比較もできて分かりやすいと思いました。

委員　　ギターコードを両者で比べてみると、教育出版が写真で教育芸術社がイラストとなっていました。私は、写真の方が分かりやすいのではないかと思いました。

委員長　　他、よろしいでしょうか。では、音楽の一般と器楽の審議は以上とします。

【美術】　　調査員の入室・報告

委員長　　それでは、ただ今の報告について、質疑をお願いします。

委員長　　別冊の資料があると指導はしやすいですか。

調査員　　市内で今でも資料集を購入している学校があります。今までは教科書に載っていなかった教科書の内容を補助するものとして資料集を購入する場合がありましたが、教科書の別冊の資料で補えるようになってきたので、資料集を購入する必要がなくなってきたかと思います。別冊の資料がない教科書会社はその分を補うように教科書のページ数を増やして対応しています。別冊の資料がないからといって、教科書の内容に必ずしも不足がある訳ではありません。

委員　　表現と鑑賞について、開隆堂は「鑑賞」「発想・構想」「知識・技能」という項目がありますよね。他の者にも似たような項目があると思いますが、実際に作品づくりを行うにあたって、技術、技能についての説明が充実しているのはどの者ですか。

調査員　　難しいですが、今は、作品を作ることありきの評価ではありません。作ることを通してどのようなことを学ぶか、どんなことに気付けるかと変わってきています。光村図書の巻末に知識・技能を補うページがあるのがよいと思います。美術が苦手な子どもにとっては、別冊資料があり、教科書と別になっている方が教科書のページ数が少なくなりよいのではないかと思います。

委員　　美術科で気になるのが、技術科でも一緒だと思いますが、教材費の負担が他教科よりもあると思います。子どもたちに扱わせたい教材、教科担当者としての思いもあると思いますが、教材費の負担という点で考えると、三者差異はないのでしょうか。

調査員　　今、例えば絵の具セットは必ずしも子どもたち 1 人ひとりが購入しなければいけない訳ではありません。共同で使える物はなるべく共同で使うようになっています。年間であまり使う頻度が少ないものについての購入は負担が大きいので見直しを行っています。教科書の題材について、前よりも必ずしもこの材料を使わなければいけないということが減っており、使用する材料の幅が広がっているので、教材の負担感は少なくなっていると思います。また、教科書の資料が充実してきているので、資料集を購入する必要性がなくなってきているので、負担が少なくなってきていると感じます。

調査員退室 以後、審議

委員長　　それでは、美術について、ご意見をお願いします。

委員　　開隆堂の表紙から異なる素材を意図的に使用している点についてですが、子どもの意欲を感化させて造形を楽しんでいくという流れが必要だとすると、表紙からわくわくする部分を演出しているのはよいなと思いました。恐らくカラーユニバーサルデザインは通っていると思うので、インパクトがあるけど、子どもに特性があっても大丈夫という工夫になっていると思うのでいいなと思いました。

委員　　開隆堂ですが、先ほども言いました通り「鑑賞」「発想・構想」「知識・技能」という項目で整理されていて、「発想・構想」での子どもたちの自由なアイデアと作者の意図との関連性があっていいなと感じました。

委員　　日本文教出版は、教科書が３冊で、１年間に１冊となっているので子どもたちにとって分かりやすいと感じました。

委員　　光村図書は、各者とも漫画について取り上げていますが、光村図書は、漫画からアニメーションにつなげているところがあり、子どもたちが漫画から次のアニメーションへ移り変わる過程が学べていいのかなと感じました。

委員長　　１年生の教科書に風神雷神像が３者とも出てきますが、光村図書と日本文教出版は、見開き４ページを使って掲載されており、迫力がすごいなと感じました。日本文教出版は、唐獅子図屏風があり、実際に折って奥行きを感じさせる工夫もありました。どの発行者も写真や資料を綺麗に見せる工夫がされているなという印象でした。

委員長　　それでは、美術の審議は以上でよろしいでしょうか。

委員　　はい。

【家庭】　　調査員の入室・報告

委員長　　それでは、ただ今の報告について、質疑をお願いします。
質疑はございませんか。

委員　　特にありません。

委員長　　では、質疑を終了いたします。

調査員退室 以後、審議

委員長　　それでは、委員の皆様のご意見をいただきます。

委員　　教育図書の各分野とのつながりが学べるのがいいなと思ったのと、調理実習のページで振り返るのと失敗例を示して、その原因を考察することが設定されていることは、大人になっても必要だと思うのでいいなと思いました。

委員　　教育図書は、防災袋について、自分で大きさを設定するところが、より実際の場面を想像しながら、大きさを子どもたちが考える場面が設定されていていいなと思いました。東京書籍の家庭内事故のイラストについて、子どもたちがより安全に家の中で暮らすにはどうすればよいかを考えることはこれから役に立つことだと思いますし、子どもたちが想像できるのがいいと感じました。

委員　　開隆堂は、ただ作るのではなくて、料理を科学的に考えて作るというのがいいなと思いました。

委員長　　どの出版社も「センパイに聞こう」や「プロに聞く」だとか将来のキャリア教育につながるようなことを意識して書かれていますが、東京書籍は巻

末に学んだことを社会に生かすというページがあって、学習したことを生かして色々な職業に就いている人の顔写真入りで紹介されていて、子どもたちが将来どんな仕事に就こうか具体的に考えられるようになっていていいなと感じました。

委員長　　それでは、家庭の審議は以上でよろしいでしょうか。

委員　　はい。

【技術】　　調査員の入室・報告

委員長　　それでは、ただ今の報告について、質疑をお願いします。

委員長　　三者ともそれぞれ問題解決例が出ていますが、その数の違いが発行者によってありますか。

調査員　　大きな差はないと感じています。

調査員退室 以後、審議

委員長　　それでは、委員の皆様から意見をいただきます。

委員　　週の技術の学習時間が少ない中で、先生と生徒との関係をよくしていくと共に、学習内容をよりよくしていくのに難しさがある教科だと思います。なるべく効果的に学びを前に進めていくためには、二次元コードがたくさんある方がよいなと思います。開隆堂は二次元コードが４５０くらいあるようなので、授業で見せきれない部分を手厚くしているのによさを感じました。

委員長　　中学校から初めて出会う教科なので、どの発行者も最初のページからガイダンスや技術ではどんなことを学ぶのかなどを丁寧に書かれているなと感じました。教育図書は、別冊にスキルアシストがついていて、キー入力についてやローマ字入力表などが書かれていて、キーボード入力が苦手な子にとっては便利だなと思いました。動画については、聴くことに集中する意味でも字幕が出ない方がいいなと思いました。

委員長　　開隆堂はガイダンスでコンピューターやスマートフォンを使う時に注意することが取り上げられていて工夫されているなと感じました。

委員　　東京書籍は、巻頭の技術分野のガイダンスや巻末の統合的な問題解決のページがとても役に立ち、充実しているなという感想をもちました。それから、情報の分野について、東京書籍は多く説明されていましたが、理解するのが少し難しく感じるところがありました。教育出版は、別冊のスキルアシストでは要点がとてもコンパクトにまとまっていて見やすく、分かりやすく整理されているなと思いました。また章ごとにある学びのふりかえりとワークのような編ごとのまとめの学習がよく整理されていて役に立つのではないかという感想をもちました。情報についてもコンパクトにまとまっているなという印象をもちました。開隆堂は、写真や絵図の配置がよくて、ページレイアウトが見やすく構成されていていました。とてもすっきりした紙面構成で見やすかったです。それから巻頭のガイダンスの分野ごとの学習のまとめもコンパクトにまとまっていて、情報についても充実していて、分かりやすく表現されていると思いました。

委員長　　技術の審議は以上でよろしいでしょうか。

委員　　はい。

【保健体育】　　調査員の入室・報告

委員長　　質疑に入ります。ご質問はございますか。

委員　　教科書としてどういうつくりになっていると使いやすいですか。

調査員　　保健体育の教科書は保健分野として、教室の中で使うのが一般的だと思います。使い方は先生方によると思いますが、大日本図書は、見開きで左側は本文、右側は資料というつくりをしているのは他者にはない特徴だと思います。子どもたちは資料が載っていると目で見て判断しやすいのではないかと思います。

委員　　どの者もインターネットやスマートフォンによる影響やトラブル等のことが掲載されているとのことでしたが、各者で違いはありますか。

調査員　　各者、書き方は違いますが、内容に差異はないと思います。

調査員退室 以後、審議

委員長　　では、委員からのご意見をいただきたいと思います。

委員　　大修館では、野外スポーツの危険と対策で川の増水について書かれていて、秦野の水無川が取り上げられています。子どもたちの身近な川にも危険性があることを学ぶことができるのでよいと思いました。

委員長　　各者、章のまとめなどに学習のまとめというページを用意していて、学習に対しての振り返りができるようにしています。大日本図書は、章末の学習のまとめに重要な言葉を載せているのと学びを生かそうというワークシートのようなものが載せてあるので、学んだことを次に生かせる手立てを教科書で作る工夫がされていてよい印象を受けました。また、写真が多いなと思いながらも、巻末の内臓器官の骨格や筋肉が簡単なイラストになっているので苦手と感じる生徒にとってはよいと思いました。

委員　　東京書籍は、巻末スキルブックを新設していて、大変見やすくなっていました。

委員長　　東京書籍の巻末スキルブックにリラクゼーションとか圧迫止血法とか家で緊急事態の時のためのスキルが身に付けられるようになっていて新しいなと感じました。

委員　　各者、規則性があり、見やすく工夫されていると思うのですが、学研は、単元タイトルが必ず左側にあり、見やすいという印象を受けました。心肺蘇生法についても、各者色々な形で紹介されていますが、学研の解説、説明は文章が少し多いのではないかな、もう少し簡潔にまとまっているとよいなと感じました。

委員長　　それでは、保健体育の審議は以上でよろしいでしょうか。

委員　　はい。

【英語】　　調査員の入室・報告

委員長　　質疑に入ります。ご質問はございますか。

委員　　各者内容が充実していると思いますが、子どもたちが知らない情報でより興味や関心が高まるとか、日常で英語が使われている場面や英語が派生した歴史などの発展した内容が充実している発行者はどこでしょうか。

調査員　　全体的にどの者もよい題材が取り扱われています。内容については、子どもが興味をもつことが大切だと思いますので、特に英語が苦手な子は内容で読んでいけるといいなと思います。三省堂で、キング牧師の話が出てきた時に、英語からではなく、キング牧師についての内容から入っていけるなと感じました。それ以外にも動物保護や海洋ゴミなどの環境問題、そして日本文化など子どもたちが興味をもちそうな内容を取り扱っている印象をもちました。それから、漫画が使われていると子どもたちに内容が入りやすい手段だと思いました。

委員　　２つお願いします。１つ目は、開隆堂と教育出版にＣＡＮＤＯリストのことが書いてありますが、他の者にも記載がありますか。２つ目は、小学校との関連を考えた時、発行者が違っていても問題ないでしょうか。

調査員　　ＣＡＮＤＯリストはどの者にも入っています。小学校との関連につきましては、発行者でどのように連動させているか、今回は調査をしておりませんのでお応えできません。

調査員退室 以後、審議

委員長　　では、委員の皆様からのご意見をいただきたいと思います。

委員　　今は、小学校と中学校が使っている発行者が同じなので、ユニットのつくりが似ていると思います。

委員　　各者とも非常に優れているなと思いました。内容的にも歴史的なことや科学的なことも紹介されていて充実しているように感じました。

委員　　東京書籍は教科書のサイズが大きくて見やすいと思います。その反面、机の上に置いてみると、教科書が小さいよさもあると感じました。あとは、ユニット０で、小学校で学習した内容を場面に当てはめる活動で、ＴＰＯでどんな表現をするのかを考えることは大切だと思いました。教育出版は、教科

書が小さいのでプラス面があると思いますし、「Think and try」では、3年間を通して英語を発信していく力を養っていく構成がよいなと思いました。

委員　　開隆堂は、小学校との関連を含めて、1コマ漫画形式で新出表現の使用場面や状況を示しているのが工夫されていると思いました。

委員　　光村図書の帯教材のその場で「speaking」では、より即興的な学びにつながり、実践的な英語の力を養うことができるのでプラスになるのかなと思います。

委員　　啓林館は、「speak」という表現活動で自分の気持ちを考え伝える活動が設定されているのが自己表現活動に結び付くのでよいところだなと思いました。

委員長　　それでは、英語の審議は以上でよろしいでしょうか。

委員　　はい。

【道徳】　　調査員の入室・報告

委員長　　質疑に入ります。ご質問はございますか。

委員　　別冊があるかないかについてですが、なくてもよいものでしょうか。小学校は別冊がなくても教科書に自分の考えを書く欄がありますが、中学校ではいかがでしょうか。

調査員　　今、使っている教育出版の指導書についている別冊のCDROMにふりかえりの用紙がついていまして、そちらをプリントアウトして授業で子どもたちが記録し、ファイルに綴じこむ形で活用しています。

委員長　　別冊は日本文教出版ですかね。光村図書は別冊ではなくて、学期ごとに記録ができるようになっています。

委員　　道徳というと色々な歴史上の人物や色々な物語、スポーツ選手が取り扱われていますが、先生から見て子どもたちはどのような人物や教材に興味が惹かれると思いますか。

調査員　　私の個人的な意見になってしまいますが、今テレビで活躍しているプロスポーツ選手やスマートフォンの使い方や SDGs に関する食べ残しについてなど、子どもたちが身近に感じる話題だと子どもたちは興味をもつと思います。どの教科書会社も子どもたちが興味を惹く話題について等しく扱っていると思います。秦野にゆかりがある人物について調べてみたところ、日本文教出版の２年生で井上康生、学研の３年生で ZARD の「負けないで」の楽曲が記載されていました。

調査員退室 以後、審議

委員長　　では、委員の皆さんのご意見を伺いたいと思います。

委員　　東京書籍は巻末に心情円が掲載されていることとか、中心発問に触れる前に段階を踏んで自分の考えを深めていくようなつぶやきコーナーがあり、題材全体的に子どもたちが深く考えられるようにすることに力を注いでいる印象を受けました。

委員　　秦野に関連がある人物を扱う発行者を使うのはよいなと思います。日本文教出版や学研の教材に触れていくのは大切なのかなと感じました。

委員　　光村図書は、漫画など生徒が読みたくなる紙面構成になっていて、文章の量も適量だと感じました。

委員長　　光村図書は、文字のポイントが大きくて見やすい感じもしました。

委員　　道徳で大切なことは道徳的価値に気付くことや価値と自分がどう向き合っていくかという視点が授業を組み立てていく上でとても大切なことだと思います。その点から考えると、今の報告を聞いていて、３者の教科書会社が興味を惹かれました。１者目は光村図書の自ら問いをもち、その答えを探究する姿勢を意識できるよう、道徳で大切なこととして、自分に問う、友だちと問い合う、生き方を問うことを挙げているのが大切な視点だと感じました。２者目は学研の深めようで生き方につなげようが記載されているのがとても大事な視点だと思いました。また、メンタルトレーニング、アンガーマネジメント、自己肯定感をテーマとした題材等がクローズアップで体験的な学習として設定されていることに興味をもちました。３者目は、日本教科書の偉人と自分自身を向き合わせていく学習活動、教材の扱い方に興味をもちました。

委員　　全部調べきれなかったのですが、資料には日本教科書、学研、教育出版にウエルビーイングを大切にして教科書を構成しているという記述がありました。他の者にも記載があるかもしれませんが。よりよく子どもたちが前向きに過ごすきっかけになればよいなと思っています。

委員長　　教育出版はポイントが大きく読みやすく感じました。どの教科書会社も１年生の教科書に道徳を始めるための学習の仕方や道徳では何を学習するのかなどから始まっていて、スムーズに中学１年生の道徳の学習が進められる工夫がされていたと思います。教育出版の学びのみちしるべで考える視点を投げかけているのが工夫されているところだと感じました。

委員　　あかつき図書は「マイプラス」が特徴だと思います。自分と対話する設問があるのは、自分事にするという点ではよいのかなと感じました。

委員長　　それでは、道徳の審議は以上でよろしいでしょうか。

委員　　はい。

委員長　　これで中学校教科用図書のすべての種目について協議を終えました。
この後の進行を事務局でお願いいたします。

事務局　　長時間にわたり審議をしていただきありがとうございました。本日、皆様に話し合っていただいた内容、皆様のご意見を、事務局と採択検討委員長とで確認をさせていただきながら、「こういう点ではこの発行者がこういう特徴がある。」「この発行者はこういう話題になった」というような形の表記で、報告書にまとめさせていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。なお、できあがりました報告書は、採択検討委員長名で教育長へ提出をいたしますので、併せてご了承をお願いいたします。

委員長　　ただ今、事務局より報告書作成の手順について説明がありましたが、それでよろしいでしょうか。

全委員　　異議なし

委員長　　それでは、意義のないものとして確認されましたので、よろしくお願いいたします。

委員長　　次に、小学校の教科用図書についてご意見を伺いたいと思います。令和５年度の調査の結果や、学校で使っている中でのご意見をうかがいたいと思います。いかがでしょうか。

委員　　小学校も昨年度、今回のように皆さんからもご意見をいただいて採択された教科書だと思います。現在、採択されたどの教科書も適切に子どもたちの基で使用できています。子どもたちと先生との間に入って、学びが紡がれていると思います。

委員長　　小学校では、現在使用している教科用図書は継続して使用することに問題はないという状況だという現場からの声を聞くことができました。

委員長　　我々委員の意見として、中学校の教科用図書につきましては「現在使用している教科用図書を継続することで問題はない」ということでよろしいでしょうか。

全委員　　異議なし

委員長　　異議なしと認めます。次に附則第９条本について、事務局から説明をお願いいたします。

事務局　　附則第９条本ですが、他の教科用図書と大きく性格が異なるものであります。ここで説明させていただく教科書は、主に特別支援学校（養護学校）および特別支援学級（障害児学級）で学習をしている児童・生徒が使用するものであります。児童・生徒によっては、知的発達の遅れや、障害の状況によって、在籍する学年の教科書は、その児童・生徒の日頃の学習活動に沿わない場合があります。こうした、状況の児童・生徒に対して、特別に編集されたものや一般図書を提供し、その児童・生徒の状況に合わせた教科用図書の使用を認めるものです。手続き的には、小中学校の特別支援学級の担任が保護者と話し合い、必要があれば、保護者の了解を得て、児童・生徒の実態と共に必要な図書を選定し教育委員会に書類で報告します。これを受けて、選定した図書が、本当にその児童・生徒の教科用図書としてふさわしいかどうか、教育委員会の指導主事が児童・生徒の実態を確認し、資料を作成いたします。この資料をもって、教育委員会会議で承認された場合、児童・生徒が来年度使用できる教科用図書に認定され、来年４月に供給されることになります。

以上です。

委員長　説明ありがとうございました。さて、この９条本の採択についてご質問等ございませんか。

委員　なし

委員長　それでは、令和７年度に使用する附則第９条本については、今後、事務局が学校や保護者と連携をとる中で教育委員会議に提案していくことでご理解をお願いいたします。
最後に、協議のまとめをして本日みなさんで話し合って決めたことを確認いたします。事務局、よろしくお願いいたします。

事務局　協議結果を確認させていただきます。
中学校の教科用図書については、本日の協議内容から報告書を作成し、教育委員会会議に提出、報告すること
小学校の教科用図書については、令和５年度の資料などをもとに、現在使用している教科用図書を継続することで問題はないこと
附則９条本については、保護者の了解の上で特別支援学級の個々の児童・生徒の必要に合わせて選定し、指導主事の確認作業を経て、教育委員会会議に議案として提出すること
以上です。

委員長　よろしいでしょうか。

全委員　異議なし

委員長　それでは、本日の内容につきましては、採択検討委員長名で、報告書を作成し提出しますのでご承知おきください。
これで、協議のすべてを終了します。事務局よろしくお願いします。

事務局　本日長時間にわたり、特に委員長におかれましては適切な進行をしていただきありがとうございました。委員の皆様におかれましても、熱心に協議いただき、多くのご意見をいただいたことに感謝申し上げます。委員の皆様がお持ちの文書や本日までの会議内容の全てが、情報公開の対象となる内容です。公開の請求があった場合、検討委員のお名前、調査員のお名前も含め、この検討委員会に関わる資料につきましては、採択が一段落する８月定

例教育委員会会議開催日以降の公開となります。今日に至るまでに、多くの時間を教科書の調査研究に割いていただいたことに感謝いたします。

事務局　　これをもちまして、令和６年度第２回秦野市教科用図書採択検討委員会を閉会させていただきます。お気をつけてお帰りください。